

所 属	総合企画部 国際課		
担当(係)名	地域国際化担当	内線	2354

新 多文化共生の推進

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
1,948	一般財源 1,948	旅費 837 (費用弁償等)
(前年度 1,731)		役務費 324 (通信運搬費等)

2 背景・現状

県内の在住外国人の数は、平成20年秋のリーマン・ショック後から減少傾向が続いているものの、現在も県総人口のおよそ2.3%に相当する、5万人弱の方が暮らしている。その多くは、今後も日本に住み続けたいという定住意向を持ちながらも、「言葉の壁」「制度の壁」「心の壁」のいわゆる3つの壁が障害となり、医療、雇用、生活などさまざまな面で日本人に比べて不安定な状況にある。

3 事業目的

上記の3つの壁を克服するため、在住外国人のコミュニケーション支援や、日本人に対する意識啓発のためのセミナーなどを実施することにより、日本人と外国人が、地域の一員としてともに暮らすことができる多文化共生社会づくりを推進する。

4 事業概要

医療通訳の派遣システム構築に係る調査や、外国人雇用に関するセミナーの開催、地域で活躍する多文化共生推進員の増員など、きめ細やかな施策を展開する。

新 (1) 医療通訳派遣システム構築に係る調査等の実施

日本語がよく理解できない外国人患者が、医療機関を受診等する際に必要となる医療通訳の派遣システムを構築するため、病院関係者や外国人等のニーズ調査を実施するほか、医療通訳サポーター向けの研修会を実施する。

新 (2) 外国人の雇用に関するセミナーの開催

外国人の雇用をテーマとするセミナーを、愛知県、三重県及び名古屋市と連携して、岐阜市内で開催する。

(3) 多文化共生推進員の増員と研修の実施

地域における共生の取組みを支援するため、日本人コミュニティと外国人コミュニティとの橋渡し役となる、多文化共生推進員を増員するとともに、推進員のスキルアップのための研修会を開催する。

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (6) 国際化推進費
(明細書事業名)	○国際交流費	
	多文化共生推進支援費	